政策コメンテーター報告（第２回、意見照会期間：2015年２月27日～３月12日） 坂東　眞理子：昭和女子大学学長

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向		良くなっている	大企業の増収増益が、給与に反映されるというニュースでムードが明るくなっている。春節の中国人旅行客の爆買も、日本製品に対する高い評価が反映している。大学生の就活も好調。地方では北陸新幹線効果への期待が高まっている。
１	2015年３月上旬から中旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2014年12月上旬から中旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。		
経済の好循環実現に向けた取組について		－	「何年ぶりのベースアップ」等の報道が、押し上げ効果を生んでいる。20年前のコストカッターがもてはやされたように、賃上げする経営をほめることを意識的に行うことが大事。
２－１	足下の企業収益の拡大が速やかに賃金上昇や雇用拡大につながり、更なる消費や投資の拡大に結び付くためにとるべき対応について、具体的なお考えがございましたら、500字以内でご記入ください。		
２－２	好循環が生まれ始めている一方、非正規労働者や中小企業等への波及が重要との指摘もございます。そうした観点から強化すべき取組について、お考えがございましたら300字以内でご記入ください。	－	雇用契約法の影響は大きいので、正社員と同一労働する非正規社員は、同一賃金（期間が異なるだけ）として、強制力を持たせるべき。